

新発田市 令和元年度 第3回定例記者会見

- 1 日 時 令和元年6月4日(水)午前11時～
- 2 場 所 ヨリネスしばた501会議室
- 3 内 容

- 「第1回先進的まちづくり大賞」で国土交通大臣賞を受賞
- 「寺町たまり駅」のリニューアルオープン
- 城下町新発田まつり市街地花火打ち上げ団体の募集
オリンピック聖火リレーのルートに新発田市が決定
「働き方改革」に伴う職員のスライド勤務の活用
しばたあやめまつり・あやめ茶会を開催
映画「彼らが本気で編むときは、」上映会、虎岩朋加さんミニ講演会
令和元年度婚活支援事業
しばた軽トラ市～札の辻マーケット～
めざせ100彩「しおかぜウォーク」
介護予防川柳を募集
忘れん転ばんサポーター～第12期生育成研修会～
手工芸・水墨画、いきいき作品展
市民コンサート2019
ライトミュージックコンサート2019

あいさつ

冒頭であります。先般、報道をされておりました6月2日(日)の早朝に、当市の臨時職員が窃盗の容疑で現行犯逮捕をされるという事案が発生いたしました。

率先して法律を遵守すべき市職員であること、また、当該職員は市立保育園に勤務し、大切な子どもたちをお預かりしているという立場にありながら、今回、このような事件を引き起こしてしまいました。

このことは、市長として誠に遺憾であり、市民の皆様、そして関係者の皆様に、大変なご心配とご迷惑をお掛けしましたことに対し、心からお詫び申し上げます。申し訳ありませんでした。

今後、事実を確認したうえで、厳正に対処するとともに、今回の事案を受けて、より一層、市職員の綱紀粛正と不祥事防止に向けて取り組んでいきたいと考えています。

それでは、会見項目を説明いたします。

最初に、「『第1回先進的まちづくり大賞』で、国土交通大臣賞を受賞」について

月岡温泉地区の地域活性化や、温泉街としての魅力向上のため取り組んでいる合同会社ミライズの活動が認められ、「第1回先進的まちづくり大賞」で最高賞となる国土交通大臣賞を受賞することが決定しました。

この大賞は地域を活性化させ、従来にないアイデアによって魅力的なまちづくりを進める取組や活動に対して、表彰を行うものであると聞いています。

近年、月岡温泉では、店舗が閉店するなど景観面の魅力を損なっていたことから、旅館の若手経営者が合同会社を立ち上げ、「観光客を自社の旅館に囲い込むのではなく、温泉街を回遊してもらおう」というコンセプトのもと、まち全体の再生に向けて取り組んできたところです。

点在する空き家や空き店舗を活用し、新潟ならではの米、酒、せんべいなどの食をテーマにした体験型店舗としてよみがえらせ、今年4月末までに6店舗をオープンさせています。

日帰り・宿泊問わず、「観光客が歩いて楽しめる温泉街づくり」を目指してきたことで、現在では、まち全体の景観の改善、観光客の回遊による賑わいづくり、そして、地域内雇用の創出につながっています。

この度の受賞を弾みとして、ミライズの皆さんと月岡温泉観光協会、そして新発田市が、より一層連携を深め、新発田の一大観光エリアである月岡温泉の活性化につなげていきたいと思っています。

次に「寺町たまり駅のリニューアルオープン」について

7月5日（金）に、当市の主要な観光スポットである寺町・清水谷地区にある「寺町たまり駅」が、さらなる魅力を備え、リニューアルオープンします。

今回のリニューアルでは、「新発田の美味しいを知ってもらう」ことを、コンセプトの1つにしており、地元の人だけが知る、隠れた「美味しい」を情報発信していくことにしています。

そのため、これまでの無料休憩所の機能に加えて、城下町新発田の和菓子文化を気軽に楽しんでもらえるよう、「和菓子カフェ」としてご利用いただけるようになるほか、市内産はもとより県内産の梅酒を取りそろえた「梅酒コーナー」を新設します。

また、リニューアルオープンを記念し、先ほど紹介したカフェでは、新発田の飲食店や和菓子店、酒蔵などが協同で考案した洋菓子などの特別メニューを期間限定で提供します。

中には、新発田のお寺の尼僧の方が考案したメニューで、白あんを使ったオープンサンドといった軽食もあるようです。ちなみに、この白あんは、市内の老舗菓子店が手づくりしたもので、手作りしているのはこのお店が唯一だそうです。

7月7日(日)には、「七夕ぼんぼり夜市」と題し、オープニングイベントを開催します。新発田のお盆の風物詩でもある「ぼんぼり」の灯りの中で子供縁日やキッチンカーなどの出店が集い、子どもはお祭り気分、大人は美味しい食をお楽しみいただける内容になっています。

ぜひ、多くの方に魅力の増した「寺町たまり駅」を訪れていただきたいと思います。

次に、「城下町新発田まつり市街地花火 打ち上げ団体の募集」について

新発田の晩夏の風物詩である「城下町新発田まつり」の始まりを告げる市街地花火は、今年で4年目となります。

市民の皆さんに、ご好評いただいている市街地花火ですが、さらに艶やかで充実した内容にすることを目指し、今年度から、企業の設立記念や還暦などの節目のお祝いを記念する「スターメイン花火」を打ち上げていただける企業、任意団体、個人の方などを募集します。

この「スターマイン花火」の打ち上げ特典として、15 秒程度の記念メッセージを会場内でアナウンスします。併せて、城下町新発田まつりのプログラムに広告や紹介文などを掲載する予定にしています。

令和の時代を迎え、初めての「城下町新発田まつり」であり、「市街地花火」となります。市民の皆さんと大いに盛り上がり、心に残る花火大会を開催できるよう、ぜひ、多くの方にお申込みいただければと思います。

次に「オリンピック聖火リレーのルート決定」について

2020 年東京オリンピック・パラリンピックまで、あと 400 日余りとなりました。

6 月 1 日に、同組織委員会から聖火リレーの全国ルートが発表され、新潟県内では、新発田市を含む 14 自治体を聖火ランナーが駆け抜けることになりました。

県内ルートの決定にあたっては、できるだけ多くの県民が聖火リレーを見ることができるよう、地域バランスを考慮したうえで、自然や歴史、文化などの分野で新潟県の魅力の発信につながるように自治体を選定したそうです。

市内では、2020 年 6 月 6 日（土）に聖火リレーが実施されます。具体的な市内走行ルートは、今後、関係団体と調整を行って決定しますが、歴史的な 1 日であり、またとないチャンスですので、新発田の歴史・文化を、存分に感じてもらえるようなルートを設定していきたいと考えています。

次に、「働き方改革」に伴う市職員のスライド勤務の活用について

働き方改革関連法案の順次施行に伴い、当市でも「新発田市役所 働き方改革行動プラン」を策定し、今年 4 月から取組を開始しました。

「週 1 回以上の定時退庁」、「20 時には完全退庁」、「年休を年 5 日以上取得する」といった、全庁共通の重点取組目標を掲げるとともに、所属ごとに「働き方改革実行宣言」を定め、取組を進めてきました。

この度、勤務時間を弾力的に運用できる「スライド勤務制度」を拡充し、各所属の業務の実態に沿った活用ができるよう、従来の3パターンから6パターンに増やすことにしました。

これにより、職員の長時間労働の是正やワーク・ライフ・バランスの実現につなげていきたいと考えています。

次に、「しばたあやめまつり」及び「あやめ茶会」について

市の花「アヤメ」にちなんだイベントを紹介します。6月7日（金）から30日（日）まで間、「しばたあやめまつり」を開催します。

桜、れんぎょうと続いた新発田の「花のリレー」も、いよいよアヤメの季節を迎えました。今年も、「五十公野公園あやめ園」では、約300品種60万本のアヤメが咲き競います。

期間中、イベント会場では、屋台の出店やよさこいの演舞など、さまざまなイベントがあるほか、市内の割烹9店舗が「あやめ城^{じょう}会席弁当」を提供する「あやめおごっつおう祭り」が開催されます。

また、関連イベントとして、6月16日（日）には、五十公野御茶屋ほか2施設を会場に、「あやめ茶会」を開催します。

ぜひ、この機会に多くの方に自慢のアヤメを楽しんでいただきたいと思います。

このほかの情報としては、性的マイノリティへの理解を深めることを目的とした、映画「彼らが本気で編むときは、」上映会とミニ講演会の話題があります。

また、胎内市・聖籠町との連携による婚活イベント「蕎麦とホタルと素敵な出会い」のほか、毎年好評いただいている「しばた軽トラ市」の情報があります。

さらには、健康や介護予防について考えてもらうため、「めざせ100彩しおかぜウォーク」や「介護予防川柳の募集」についての話題などがあります。

一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田を盛り上げていただきたいと思います。